

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

## 第 3489 回例会 (令和 8 年 3 月 25 日・水)

### 今週のプログラム

3月25日(水) ゲストスピーチ

#### 「音楽を通じた地域貢献」

島根大学 吹奏楽部

国近 栄央さん(法文学部3回生)

松尾 海里さん(総合理工学部3回生)

#### 「島根大学鉄道研究会 令和7年度活動報告」

島根大学 鉄道研究会

吉弘 幹太さん(生物資源科学部3回生)

石井 乙一さん(法文学部2回生)

### 次週のプログラム

4月1日(水) ゲストスピーチ

#### 「悠久の音色ツィンバロンの魅力

～大河『べらぼう』に至るまで～」

ツィンバロン奏者 斉藤 浩氏

### ●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3月26日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
3月29日(日)	松江南	松江エクセルホテル東急
3月30日(月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子
3月31日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月2日(木)	松江東	ホテル一畑
4月7日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月8日(水)	大 社	出雲商工会 (旧大社商工会 大社町件築南1344事務局)
4月16日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
4月20日(月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子
4月22日(水)	大 社	出雲商工会 (旧大社商工会 大社町件築南1344事務局)
4月23日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
4月23日(木)	平 田	ホテルほりえ
4月27日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
4月27日(月)	出雲中央	出雲イoyalホテル内事務局
4月28日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月30日(木)	松江東	ホテル一畑

### 2026年3月～4月の予定

- ★ 3月25日(水) バイキング形式の食事 16:20～16:40 休憩
- 3月25日(水) 次年度理事・役員・委員長会 16:40～17:50 懇親会
- ホテル一畑 松
- 18:30～20:50 (予定)
- 4月5日(日) クラブリーダーシップラーニングセミナー (旧地区協議会) 11:00～17:00 倉敷アイビースクエア
- 3月29日(日) 第3・第4・第5グループ合同Intercity Meeting ※ 4月8日(水) 休会
- ホスト: 松江しんじ湖RC 会場: ホテル一畑 平安
- 12:15～13:00 受付
- 13:00～13:30 開会セレモニー
- 13:40～14:50 講演Ⅰ
- 講師 作家 田淵久美子氏
- 演題 「ヘルンとセツにみる地方創生」
- 14:50～15:00 休憩
- 15:00～15:40 講演Ⅱ
- 講師 パストガバナー 庄司尚史氏
- 演題 「ロータリーあれこれ」
- 15:40～16:10 閉会セレモニー
- ★ 4月22日(水) バイキング形式の食事
- 4月26日(日) 米山記念奨学生オリエンテーション (米山奨学生と木村俊一郎カウンセラー出席)
- ※ 4月29日(水) 祝日 例会なし

### 第3488回例会記録

令和 8 年 3 月 11 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	60	42 (リアルタイム)	18	75.00	87.27

メーキャップ: 角戸、錦織、山田 (松江南)、井上、大関 (松江東)、勝谷有 (衛星)、山崎 (理事会)

### 会務報告

#### 後藤 勇会長

- 本日は会員スピーチ
- (株)NTTドコモ中国支社 島根支店長 佐藤亮治会員
- 衛星クラブから 3名出席

#### 谷口正人次期会長

- 3月7日(土)～8日(日) 会長エレクトラーニングセミナー報告

#### 友塚順子幹事

- 次週、3月18日(水)の例会は休会です。

次回の3月25日(水)はバイキング形式の食事です。

- 4月15日(水) 新会員歓迎会のご案内  
なにわー水 18時30分～  
出欠は3月30日(月) 事務局まで

## 委員会報告

- 親睦出席委員会 木村俊一郎委員長  
出席報告
- 公共イメージ委員会 杉原 有委員長  
ロータリーの友3月号の紹介
- 山根睦会員より  
「生誕150年石橋和訓展」のご案内  
島根県立美術館 3/6～6/8  
必ず行く方にチケット配付  
※ご希望の方は、山根睦会員か、事務局までお申し出ください。

## プログラム

「防災に関するお話」

(株)NTTドコモ中国支社 島根支店長 佐藤亮治氏



## 二コニコ箱

18,000 円

後藤、景山、山崎、谷口正、小林、信太、友塚、原田 (佐藤亮治会員のスピーチに)

錦織 (本日は15年前に東日本大震災の起きた忘れてはならない日です。会長からもお話がありましたが、予算委員会の中で松江市消防本部から報告のあった一説をご披露させていただきます。当時、松江消防署からは宮城県へ応援隊が派遣されました。大変な危険の中、激務を終えて帰ってきた隊員については順次心的ストレスの解放をしたそうです。未だその当時の現場に出向いた経験者もいるので、後進世代へ定期的に体験を伝える研修を継続しているとか。年明けに大きな地震のあった松江市です。改めて現場のご苦勞を感じました。)

木村 (佐藤会員のスピーチに。3.11からちょうど15年の日に防災のお話 心して拝聴します。)

勝部 (拙文掲載させていただきました。)

山根 (美術展にぜひ来てください。)

白根 (この後の仕事の都合で私服で失礼しております。)

福田 (結婚月)

森岡 (入会月)

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 白根澄男会場監督

# 松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ3月単独例会

令和8年3月14日(土) 8:30～ 宍道湖でのヨシ刈り

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%)
衛星クラブ	11	2	8	18.18

## ■ 出席者：3名

内藤葉子議長、桑原正樹研修リーダー  
加藤 令会員(親クラブ)

## ■ 3月例会報告

島根県・松江市・出雲市の行政機関の環境部局で組織される、宍道湖水環境改善協議会の主催で、ボランティア団体を募り、毎年この時期にヨシの刈取りが行われています。

一年草植物のヨシは、冬になると枯れます。ヨシが枯れ水中で腐れると、宍道湖の水質にも影響を与えるため、この時期に刈取る必要があります。

刈り取ったヨシは、名刺やメモ帳などに再利用されます。

今回は、出雲西高校インターアクトクラブの生徒7名の方と一緒に活動を行いました。インターアクトクラブでは、部活動としてボランティア活動に取り組んでいます。

担当の先生から、今年度は特に海洋ゴミをテーマに活動を行い、平田高校や大社高校の生徒や、韓国の高校生との交流もあったと伺いました。

ボランティア活動を通じた交流の広がりを素敵に思いましたし、機会があれば伺ってみたいと思いました。

(研修リーダー 桑原正樹)





たなか ゆういちろう  
田中 裕一郎

前々回と前回……2024年の夏と25年春にこれらの文章を書いても、公私ともに様々な変化がありました。

まず、私生活で大きな変化がありました。2025年2月、12歳になった愛犬のトキが息を引き取りました。「少しでも長生きを」と願ってからわずか10ヶ月後のことでした。静かになった家の中で、家族全員が深い喪失感に包まれましたが、やはり犬のいない生活には耐えられず、新しい家族を迎えることにしました。今回ご縁をいただいたのは、隣の米子市にいるブリーダーさんです。再びボーダーコリーの子犬を選び、名前はトキと同じく北斗三兄弟から「ラオ」と名付けました。現在生後半年のラオは、その名の通り手に負えないほどの暴れ者ですが、いつか彼がトキのように皆に愛される看板犬に育ってくれることを期待しています。

一方、仕事の方でも「次の原稿」で書くとお伝えていた通りの激動が訪れました。懸念されて



いたトランプ関税は、最終的に15%で発動されました。追い打ちをかけるように、原料米の価格は主食用米の異常な高騰に引きずられ、かつてない水準まで跳ね上がりました。2023年度産と比較すると、24年度産は1.3倍、そして今年度はその24年度産からさらに1.7倍から1.8倍という、過去に例を見ない高値となっています。

そんな折、アメリカの取引先である輸入会社から一通の手紙が届きました。彼らは「アメリカ市場での価格を上げないために、関税の負担を自分たちで引き受ける。だから蔵元も今は輸出価格を据え置いてほしい」と提案してきました。一度値上げをして客足が遠のけば、二度と元のシェアは取り戻せない。この逆風を、競合他社に差をつける「攻めの好機」と捉えて共に戦おうという、覚悟のメッセージでした。

正直に言えば、米価がこれほどまでに高騰した今、輸出価格を据え置くことは、経営者として極めて苦しい決断です。国内向けの商品、そしてアメリカ以外の輸出国に対しましては、蔵を存続させるために価格改定をお願いせざるを得ないのが実情です。しかしアメリカ市場に関しては、リスクを共有し信頼を寄せてくれる現地のパートナーと共に、将来の生き残りをかけて今を耐え忍ぶ道を選びました。

やんちゃ盛りのラオに振り回されながら、関税の混乱が収まり、米の価格が落ち着く日を待ち侘びています。伝統的酒造りが世界遺産となった今、この逆風を乗り越えた先にある日本酒の未来を信じて、一步ずつ前に進んでいこうと思います。

(酒類製造)